

(健Ⅱ279F)

令和2年2月21日

都道府県医師会
郡市区医師会
感染症危機管理担当理事 殿

日本医師会感染症危機管理対策室長

釜 菫 敏

新型コロナウイルス感染症に関する医療機関掲示用資料について

標記の件につきましては、令和2年1月29日（健Ⅱ232F）をもってご連絡申し上げますとともに、本会ホームページに掲載させていただきました。

今般、新型コロナウイルス感染症の現在の国内発生状況を踏まえ、重症化が疑われる患者を帰国者・接触者相談センターへ確実に誘導するとともに、医療機関内における感染拡大の防止に万全を期す観点から、同資料の内容を更新いたしましたので取り急ぎご連絡申し上げます。本資料のデータは本会ホームページに掲載しております。

また、本資料の掲示にあたっては、本会が作成した「新型コロナウイルス感染症の正しい理解のために」（国民の皆様へ日本医師会からのメッセージ）とあわせてご利用いただきますようよろしくお願いいたします。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了知のうえ、関係医療機関等に対する周知方ご高配のほどよろしくお願い申し上げます。

患者さんへのお願い

発熱やせき・息切れ、強いだるさ(倦怠感)などの症状がある方は、受付にその旨お申し出ください。

公益社団法人 日本医師会

患者さんへのお願い

発熱やせき・息切れ、強いだるさ(倦怠感)などの症状があり、**新型コロナウイルスの感染が疑われる方は、直接受診する前に、必ず最寄りの帰国者・接触者相談センターもしくは医療機関に電話で相談し、指示を受けていただきますよう、よろしくお願いいたします。**

公益社団法人 日本医師会

患者さんへのお願い

発熱やせき・息切れ、強いだるさ(倦怠感)などの症状があり、**新型コロナウイルスの感染が疑われる方**は、直接受診する前に、**必ず最寄りの帰国者・接触者相談センター**
もしくは医療機関に電話で相談し、指示を受けていただきますよう、よろしくお願いいたします。

最寄りの帰国者・接触者相談センター

〇〇保健所 電話：000－000－0000

公益社団法人 日本医師会

R2.2.21

新型コロナウイルス感染症の正しい理解のために

国民の皆様へ日本医師会からのメッセージ

昨年12月に中国の武漢に端を発した新型コロナウイルス感染症は、国内でも指定感染症とされ、水際対策を始め様々な対策が取られていますが、徐々に感染者数が拡大しています。

日本医師会では、国民の皆様はこの感染症の現時点での正しい情報を知って頂くことにより、今以上の感染拡大を防ぐことを期待しメッセージを作成しました。

(令和2年2月19日現在)

1. 新型コロナウイルスの感染のしかたと感染力

新型コロナウイルスの感染には、咳やくしゃみなどによる飛沫感染とウイルスが付着したドアノブ、電車などのつり革に触ることによる接触感染があります。

新型コロナウイルスの感染力は、現時点ではインフルエンザと同じ位と言われています。

2. 毎日の生活で気を付けること

石鹸やアルコール消毒薬などでこまめに手洗いをしてください。

咳やくしゃみをするときは、マスク、ハンカチ、タオルなどで口や鼻をおさえる『咳エチケット』を守りましょう。人混みでは特に注意しましょう。

3. 新型コロナウイルス感染症の診断と治療

診断は、PCR検査によるウイルス遺伝子の有無で行われます。

治療は、現時点では特に有効な薬はなく対症療法が行われます。

強いだるさ、息苦しさ、風邪の症状や37.5度以上の発熱が4日以上（高齢者や基礎疾患等のある方は2日程度）続く場合は、お近くの保健所に設置されている「帰国者・接触者相談センター」に相談してください。新型コロナウイルスの感染が疑われる場合には、センターから受診する医療機関についての案内があります。

4. 重症化する方の傾向

現時点では、明らかではありません。しかし、高齢者や糖尿病、高血圧、ぜん息などの持病のある方は重症化する傾向があります。

5. 妊婦の方の注意点

一般的に妊娠中は、通常の肺炎では重症化する可能性が指摘されていますが、今回の新型コロナウイルス感染症では現時点においてそのような報告はありません。

ただし、石鹸やアルコール消毒薬での手洗いを心がけてください。

6. 廃棄物の取扱いとリネン・衣類などの洗濯

廃棄物の取扱い、リネン類・衣類などの洗濯は通常通りで良いことになっています。ただ、タオルなどは共用しないようにしましょう。

インフルエンザ等の心配があるときには、念のためかかりつけ医等に電話などでご相談ください。

○厚生労働省の電話相談窓口

電話番号 0120-565653 (フリーダイヤル)

受付時間 9:00から 21:00まで